



くぬぎ山^{やま}

再生目標 高度経済成長期前のかつての武蔵野の平地林のような、人のかかわりによって育まれてきた多様な自然環境を再生



くぬぎ山は、首都圏 30 km 圏内にあり、武蔵野の美しい里山景観の面影を現在に伝える大規模な緑地空間です。しかし、近年里山における農業的な利用の減少、都市化に伴う土地改変、廃棄物処理施設の乱立など、里山林の適正な管理や周辺環境の悪化が課題となっています。このことから、武蔵野の平地林の歴史的・文化的・環境的価値の継承を目的とした二次林の再生に向けた取組みを進めています。

DATA

エリア：自然公園区域外
所在地：埼玉県川越市、所沢市、狭山市、三芳町
着手：H14

くぬぎ山地区自然再生協議会

概要：川越市、所沢市、狭山市、三芳町にまたがる武蔵野の平地林「くぬぎ山地区」における歴史的・文化的・環境的価値の継承を検討。

設立日：H16.11.6
構成員数：66
全体構想作成日：H17. 3.12
実施計画作成日：未作成
(H21.3 現在)

自然再生の手法

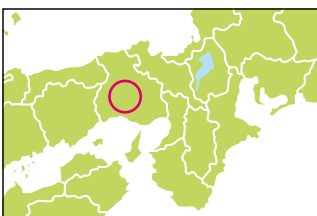
- ▶ 廃棄物処理施設の撤去
- ▶ 実生や根株の移植などによる植生の復元
- ▶ 荒廃雑木林の整備



廃棄物処理場を撤去し実生移植を実施 (3年後)



雑木林再生モデル事業



はりま いけぐん 播磨ため池群

再生目標 ベッコウトンボを育み、多様な生きものが集う魅力あるため池環境を保全・再生



ハス群落

ヨシの密生地の火入れ

播磨のため池群は、全国的にも分布が非常に限られているベッコウトンボが生息するなど、貴重で豊かな生物相を育てています。しかし、近年はため池の減少、水質の悪化、外来種の侵入、管理方法の変化などによる生態系の劣化がみられます。このため、ベッコウトンボを育み多様な生物が集う、魅力あるため池環境の保全・再生に向けた取組みを進めています。

DATA

エリア：自然公園区域外
所在地：兵庫県小野市、加西市、加東市
着手：H16

播磨ため池群保全・再生実施計画検討会

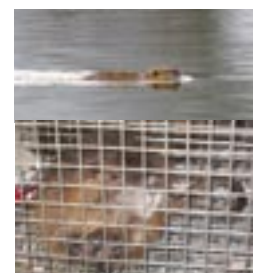
概要：ベッコウトンボを育み、多様な生きものが集う魅力あるため池環境の保全・再生を検討。
(H21. 3 現在)



ベッコウトンボ

自然再生の手法

- ▶ 植生（抽水植物帯）の改善（ハス除去・ヨシ等密生改善）
- ▶ ため池水位管理（冬期池干しによるヌートリアの排除、ブラックバスの駆除、水質改善）
- ▶ 箱罟設置によるヌートリアの駆除



箱罟設置によるヌートリアの捕獲・駆除

関連ホームページ

くぬぎ山自然再生事業：<http://www.pref.saitama.lg.jp/A09/BD00/kunugiyama/index.html>
くぬぎ山地区自然再生協議会：<http://www.pref.saitama.lg.jp/A09/BD00/kunugiyama/kyougikai/index.html>